

2012年4月16日  
34号

# かけはし

ひたちなか総合病院広報誌

発行所 ㈱日立製作所ひたちなか総合病院  
〒312-0057  
ひたちなか市石川町20番1  
TEL 029(354)5111  
発行人 飯嶋和秀  
編集 広報委員会  
<http://www.hitachi.co.jp/hospital/hitachinaka/index.html>

## 【ひたちなか総合病院理念】

「地域を護る病院」として説明責任を基本とした最新の技術とサービスを提供し患者さんが納得・満足される医療を遂行する

## 【ひたちなか総合病院基本方針】

「地域の皆さまの信頼と満足が私たちの生きがいです」のもとに、①急性期から回復期までの一貫した医療を充実させて地域完結型医療を推進する②教育・研修を充実させて最新の医療技術を確認し、職員満足を向上する③説明責任と最良のサービスを遂行し、患者満足を向上する④質を基盤とした総合的医療の質経営を実施し、持続成長可能な病院にする を実践する。

## 【2012年度品質目標】

・302床の許可病床を有効に稼働する・継続可能な救急・連携システムを構築する・各職種の教育システムを統合・確立する・ひたちなか社会連携教育研究センターと協働し、教育・臨床・研究を深化させる・医療情報を有効に活用できる仕組みを作る・役割分担の明確化と責任権限のもとに各部署・各委員会・各自がPDCAを回す・DPC・診療情報タスクを活用し、ムリ・ムラ・ムダを省く・管理指標に基づく予算管理を実行する・透明性と説明責任を実行し、患者満足度を向上する・持続成長可能な病院運営をする

## ごあいさつ

院長 永井庸次



昨年3月11日の東日本大震災から早や1年が過ぎました。まだ1年と思われるか、もう1年と思われるかは、皆様方の大震災へのお気持ちとご対応で異なるとは思いますが、私

には瞬く間の1年でした。改めて、救急・外来・入院はもちろん、面会・検査・手術・健診等で皆様方にご迷惑をおかけしたことを深くお詫び申し上げるとともに、この1年でどこまで大災害対応を深化できたかと深く反省しているこの頃です。現在作成中のBCPに基づき、免震建屋に満足することなく、インフラ、特に水・通信を最優先課題で取り組んでおり、手始めに上期中に敷地内に井戸を設置し災害時給水体制を構築するとともに、職員通信網の整備と電子カルテ保管対策を検討中です。

4月から医師も充実してまいりました。初期臨床研修医は当院の6名の他、協力型の筑波大学、東京医科歯科大学を合わせ12名前後、卒後3年目以上の後期研修医も消化器外科、循環器内科、呼吸器内科、総合診療科等と5名程度研修を開始していますので、是非温かく見守っていただきたいと思ひます。これからは大学だけを頼りにせず、自前・地域で医師を育成していかなければいけない時代です。

また、2月に県から病床302床（実質稼働300床）が認可されました。この4～6月は看護師の新旧交代があり300床の完全使用は難しいと思ひますが、7月以降は順次利用可能になると思ひます。その中で、当院の「地

域を護る病院」としての使命は、先の医師の養成・教育はもちろんのこと、限られた医師数の中で地域中核病院として安心・安全な急性期医療を継続的に提供することに尽きると思ひます。そのためには、医師の外来から病棟へのシフトやそれに伴う指導医と担当医等のチーム医療による入院医療の充実、地域医療支援病院として、皆様方にはかかりつけ医の先生方からの紹介状持参と事前予約の徹底という外来予約制の充実、さらに予約外であってもまさに救急医療の必要な患者さんへの救急医療の充実が重要と思ひます。もちろん、小児科・整形外科・耳鼻科・皮膚科等急性疾患が多く予約制になじまない診療科は従来通りに外来運用しますが、内科・外科・泌尿器科等は是非紹介状・事前予約制を活用されることをお勧めします。

さらに、本年度は病棟に医師・看護師以外の複数職種を配置し、チーム医療で入院医療を充実させたいと考えています。具体的には、薬剤師・社会福祉士・医療秘書・看護補助者・退院調整看護師・リハスタッフ等を病棟に配属し、皆様方の治療・退院に関与させていただきますので、是非ご活用いただければ幸いです。

最後に本年度、特に私が強調したいのは全職員で「透明性と説明責任」を推進したいということです。検査・診断・治療等の色々な段階で、医師を含め各職員がどのような思考プロセスで皆さん方患者さんの病態を判断・決定するか、ということはまさに医療の根幹を成すものであり、これらの過程を出来る限り患者さんに説明・納得していただくことを本年度から従来に増して前進させたいと考えています。どの程度実行できるか、不安もありますが、皆様方には是非温かく見守っていただきたく思ひますし、本年度も更なるご支援を賜るべく、よろしくお願ひいたします。

## ひたちなか総合病院・総合健診センター休日のお知らせ

4月	日	月	火	水	木	金	土	5月	日	月	火	水	木	金	土	6月	日	月	火	水	木	金	土	7月	日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6	7				1	2	3	4	5	6							1	2	3	4	5	6	7		
	8	9	10	11	12	13	14	5	6	7	8	9	10	11	12	6	3	4	5	6	7	8	9	7	8	9	10	11	12	13	14
	15	16	17	18	19	20	21		13	14	15	16	17	18	19		10	11	12	13	14	15	16		15	16	17	18	19	20	21
	22	23	24	25	26	27	28		20	21	22	23	24	25	26		17	18	19	20	21	22	23		22	23	24	25	26	27	28
	29	30							27	28	29	30	31				24	25	26	27	28	29	30		29	30	31				

■は休日

## 「甲状腺機能検査」を始めました

健診センタ 保健師 加藤 明美

当健診センターでは人間ドックのオプションとして、今年2月より「甲状腺機能検査」を始めました。当日に採血した血液で甲状腺疾患のスクリーニングができますので、人間ドックを受ける際には「甲状腺機能検査」も受診されることをお勧めします。

甲状腺は、生きていくのに大切なホルモンを作り、分泌する臓器です。甲状腺の病気は20代から40代の女性に多く、さまざまな症状が出現します。しかし、甲状腺の病気と診断を受け、適切で確実な治療を受ければ、見違えるほど元気になる、健康な人と同じように仕事、運動、家事などができるようになります。

甲状腺の代表的な病気として、甲状腺機能亢進症、甲状腺機能低下症、甲状腺がんなどがあります。

### 1. 甲状腺機能亢進症

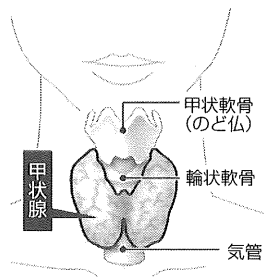
甲状腺機能亢進症は、甲状腺が働きすぎる状態で、甲状腺ホルモンの値が高く、生命活動が加速されます。多くの人は、甲状腺が腫れて大きくなります。症状は、心拍数の増加、血圧の上昇、心拍リズムの異常（不整脈）、多汗、手の振戦（ふるえ）、神経過敏や不安、食欲の増進にかかわらず体重が減るなどの症状がみられます。高齢者ではこれらの特徴的な症状を示さずに、衰弱、眠気、混乱、無口、うつ状態になることがあります。

### 2. 甲状腺機能低下症

甲状腺機能低下症は、甲状腺から分泌されているホルモンの量が足りなくなることから起こる疾患で、更年期に現れる症状によく似た症状がでてきます。まぶたのむくみや舌やくちびるが厚くなるなどの症状がでてきます。人によっては、髪の毛や眉毛が抜けてきたり、皮膚の乾燥した状態もでてきます。また、疲労・無気力・食欲の低下・便秘などが起こります。

### 3. 甲状腺がん

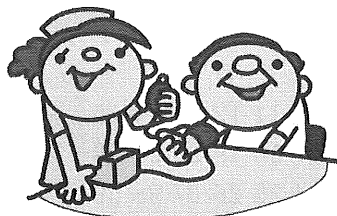
甲状腺がんは他のがんと比べていくつかの特徴があります。まず、男女比が1：5と圧倒的に女性に多く、若年者から高齢者まで広い年齢層に発症します。しかし甲状腺がんは、一般に進行が遅く、治療成績の良いがんです。



## 「看護の日」のイベント開催

ナイチンゲールの誕生にちなみ、5月12日が看護の日と制定されました。当院では、「皆さまに気軽に看護にふれていただける行事を」と考え、毎年5月に看護の日のイベントを行っています。今年は5月18日(金)9時30分

分から14時30分、1階ロビーにおいて健康チェックや健康相談、バザー、放射線治療の紹介、お絵かきコンクール等を行いますので、皆さまどうぞお立ち寄りください。



## がん相談支援センターのご案内

当院では、通院や入院をなさっている患者さんとご家族に加え、地域にお住まいの方々にも活用していただけるよう、がん相談支援センターを設けております。病状が変わると、治療だけではなく、療養場所や療養方法についても改めて考えなくてはならないことがあります。また、不安や焦りなどを感じる方もいらっしゃると思います。

がん相談支援センターでは、相談員が窓口になり、患者さんやご家族のために相談支援を行っています。またご相談内容によっては、各分野の専門職も対応いたします。がんに関することでご相談がございましたら、ぜひご利用ください。

## 採用・退職医師の紹介

担当科	氏名	異動日
内科	渡部 衣美	退職 (2012.3.31)
	樋口 基明	採用 (2012.4.1)
	肥田 憲人	採用 (2012.4.1)
循環器内科	菅野 昭憲	退職 (2012.3.31)
	平谷 太吾	退職 (2012.3.31)
	林 真由	採用 (2012.4.1)
外科	川村 龍	採用 (2012.4.1)
	原 明宏	退職 (2012.3.31)
整形外科	塚本 俊太郎	採用 (2012.4.1)
	兵頭 康次郎	退職 (2012.3.31)
耳鼻咽喉科	吉沢 知宏	採用 (2012.4.1)
	藤井 慶太郎	退職 (2012.3.31)
麻酔科	吉村 知倫	採用 (2012.4.1)
	小林 克也	退職 (2012.3.31)
臨床研修医	岡部 格	採用 (2012.4.1)
	小暮 悠	採用 (2012.2.1)
	松浦 友紀	退職 (2012.3.31)
	呉 龍梅	退職 (2012.3.31)
	安東 環	退職 (2012.3.31)
	小暮 悠	退職 (2012.3.31)
	出口 亮	退職 (2012.3.31)
	新宅 洋	退職 (2012.3.31)
	永瀬 将臣	採用 (2012.4.1)
	中田 頌子	採用 (2012.4.1)
	菅沼 大輔	採用 (2012.4.1)
	井上 剛志	採用 (2012.4.1)
	小原 淳	採用 (2012.4.1)
	菊池 真秀	採用 (2012.4.1)
	米山 文弥	採用 (2012.4.1)
藏田 泉	採用 (2012.4.1)	
大和田 淳也	採用 (2012.4.1)	
垣本 隆行	採用 (2012.4.1)	
平子 慶祐	採用 (2012.4.1)	
水木 亨	採用 (2012.4.1)	
新 夏樹	採用 (2012.4.1)	
後藤 悠大	採用 (2012.4.1)	